

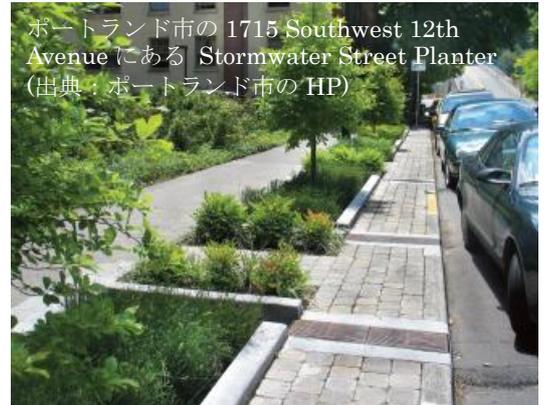
日本緑化工学会 都市緑化技術研究部会 シンポジウム
 ～ 「グリーン・インフラを活用した豪雨対策の潮流」 ～

主催：日本緑化工学会 都市緑化技術研究部会

地球温暖化の進展に伴い、過去に例を見ない豪雨が頻発しています。従来技術では、それらに対応することが難しくなってきたのが現状です。一方、海外では Green infrastructure を用いた様々な計画が実施され、「安全で緑豊かな街づくり対策」が進められています。

日本緑化工学会では、現在この対策に最もホットな都市ポートランドから担当者をお招きし、Green Street Project の事例に学びながら、LID (Low Impact Development) や緑化技術の活用の仕方を議論し、成熟した都市の豪雨対策とグリーン・インフラのあり方を発信していきたいと考えています。

(「緑化・環境 CPD」、「造園 CPD」プログラム認定申請中)



ポートランド市の 1715 Southwest 12th Avenue にある Stormwater Street Planter (出典：ポートランド市の HP)

日時：2014年11月12日(水)

(受付開始は12時30分から)

会場：新木場タワー(18階建てビル)(右図)

1階大ホール

東京都江東区新木場1-7-22 TEL：03-5534-3800

(JR京葉線、東京メトロ有楽町線、東京りんかい高速鉄道)

新木場駅出口から徒歩約7分)

定員：300名

会費：無料

進行

1:15 挨拶……………日本緑化工学会

1:20 講演Ⅰ……………屋井 裕幸(公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会技術部長)：日本における豪雨対策のこれまでとこれから

1:40 講演Ⅱ……………Ms. Dawn Uchiyama(オレゴン州ポートランド市 環境サービス局 シニアマネージャー)：From Dreams to Reality: The Evolution of Portland's Green Infrastructure Strategy

2:40 講演Ⅲ……………平賀 達也((株)ランドスケープ・プラス 代表取締役)：流域という視点から都市の再生を考える

3:00 講演Ⅳ……………木田 幸男(日本緑化工学会 都市緑化技術研究部会長)：緑化技術を活かした雨水貯留浸透施設

3:20 休憩

3:35 パネルディスカッション
 コーディネーター……………興水 肇(明治大学農学部 教授)
 パネリスト……………発表者

4:50 閉会

5:30 懇親会 同ビル18階コンベンションホール(会費5,000円)



申込先

Mail：symposium@toho-leo.co.jp

Fax：03-5907-5510

お申し込みはメールで、または本紙をファクシミリでお送りください。

■ 2014年 日本緑化工学会 都市緑化技術研究部会 シンポジウム 参加申込書

11月12日(水)のシンポジウムに参加する。 11月12日(水)の懇親会に参加する。

注) 先着順のご予約となります。予めご了承ください。受付回答はメールかファクシミリで行いますので、メールアドレスまたはファクシミリ番号を必ずご明記ください。

[フリガナ] お名前	勤務先・部署名		
連絡先ご住所	〒		
連絡先	電話番号	FAX 番号	Eメールアドレス

【お問い合わせ先】 電話：03-5907-5500 FAX：03-5907-5510

Eメール：y_nojima@toho-leo.co.jp (申し込み先：symposium@toho-leo.co.jp)

2014年 日本緑化工学会 都市緑化技術研究部会 シンポジウム事務局 野島